



うねびみなみ

橿原市立畝傍南小学校 ☎ (27) 1507 unebiminami@kashiharacity.ed.jp

万緑の中や 吾子の齒 生え初むる 中村 草田男

五月を迎え、子どもたちは新しい学年に馴染んできた様子で、学校生活にも緊張感から解放されつつある場面を多く見かけることが増えました。楽しい毎日を過ごしていただくことが一番の願いではありますが、油断や慣れから起こる事故やけがなどには十分気をつけていきたいものです。

わたります 車に合図 手をあげて (交通安全スローガンより)

一年生を対象に橿原警察署と橿原地区交通安全対策協議会から「正しい歩行の仕方」を教えていただきました。横断歩道を「右 左 右 後ろ」を見てから手を挙げて渡ることや踏切では音をしっかりと聞くことを教えてもらいました。全員が習ったことを守りながら、体育館に設置された本物さながらの信号機や踏切、横断歩道、障害物のある道路を緊張して一人で歩きました。小学一年生は自分一人で歩く「一人歩きデビュー」の時期であると言われます。部団登下



校では、見守りの方々や自分よりも上学年が一生懸命に守ろうとしてくれますが、家に辿り着くのは自分一人です。子どもたちが交通ルールを守って安全に歩くことができるように、大人の私たちも交通ルールを再確認して子どもたちの命を守ります。



芸術鑑賞会【皮影戲(ピーインシー)】

劇団影法師による中国影絵(ピーインシー)を二回公演で鑑賞しました。皮影戲(ピーインシー)とは1200年前の唐の時代の影絵芝居が原型となっている伝統的な影絵で、牛の皮で製作された美術品のような美しい人形が使用されています。鶴の首や関節が本物のように滑らかに動き、魚は生き生きと泳いでいるように映りました。ユネスコ無形文化遺産に登録されており、友だちの体験演技に感心の声が上がったり、「西遊記」ではスクリーンを食い入るように見ていたり貴重な機会になったようでした。

お知らせ

本校、榛地 康天教諭(五年・六年 理算担当)が五月初旬より一学期末まで育児休業を取得します。その間、上北 浩平講師が着任します。どうぞよろしくお願いいたします。